

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 6 月 28日  
住 所 埼玉県越谷市南荻島250-1  
県内企業等の名称 株式会社ヨネヤマ  
代表者役職 氏名 代表取締役社長 武井 泰士

株式会社ヨネヤマ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社ヨネヤマは、スーパーマーケットや外食企業を中心にフードウェアを販売しており、食のインフラを構築している会社となります。ライフラインである食の流通を維持し、安定供給を継続しております。昨今のプラスチック製品に対する環境問題について積極的に取組んでおり、竹素材から作る容器の開発と販売を行っております。また、スーパーマーケットにてトレーを回収し、トレーに戻す「トレーtoトレー」活動も行い、循環型社会の実現を目指しております。FSC認証を取得しており環境保全も意識し、SDG s達成に向け活動を行っております。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自社環境配慮型製品にてプラスチックを使用せずに、竹素材・生分解性のフィルムから作るワンウェイ容器の開発と販売。 2021年現在:4規格にて販売中。	<2030年に向けた指標> 自社環境配慮型製品の10規格へ拡大。 <取組開始3年後に向けた指標> 自社環境配慮型製品の7規格へ拡大。
社会	スーパーマーケットとの取組みにてプラスチックトレーを回収し、プラスチックトレーに戻す「トレーtoトレー」活動を行い、循環型社会の実現を目指す。 2020年の埼玉県内回収重量:約121t	<2030年に向けた指標> 目標:埼玉県内トレー回収重量約181t <取組開始3年後に向けた指標> 目標:埼玉県内トレー回収重量約140t
経済	ワークライフバランス推進として多様な働き方の実現。過度な長時間労働の防止に取り組み、36協定の遵守を徹底、計画年休により、年次有給休暇の取得の促進、リモートワークの推進。 2020年有給取得率:64.46%	<2030年に向けた指標> 年次有給取得率75%以上達成。 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給取得率70%目標。

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。